

<b>提携先</b>	(株)泰山食品商行	<b>記入日</b>	2008/8/11
<b>登録消費材名</b>	からし明太子(冷凍)		

### ．これまでに努力してきたことや、生産条件の限界性など

現在の目標努力項目は下記2点です。

#### 1．原材料のすけそうだらの卵巣の品質選定

品質選定では、原材料買い付けの際、同品質の物を買付けの事を行いますが、ロット毎に品質の多少なり違いが出るため、買付けを行いは慎重に行っております。

良い品質の原材料を使用することによって原料由来の異物混入が減少し、又製造に対する管理が行いやすくなります。

#### 2．製造工程での確認、意見交換を行う事

製造工程での品質検査や計量など作業員によって違いが出る為、作業員同士での意見交換や消費材に対するミーティングを行う事によって、個々の消費材に対する考え方を共有させると共に向上させるように努力しております。

重大事故である異物混入や重量不足、入数不足などの事故が削減できると考えます。

### ．前年に努力したことへの評価(成果や課題)

上記の目標を立て、努力を行う事によって完全に事故を無くす事は出来ておりませんが、年々事故の件数は減少しつつあります。

品質の均一は年によって差が出てしまうため今後も努力を行っていきます。

消費材には製造者、消費者等多く人によって作り上げられている事。又、製造にて個々の考えなどを意見交換し取り入れる事によって、従業員に自分たちが消費する消費材を作っているという意識を持たせることにより現在の成果に繋がっていると考えます。

### ．上記の成果や課題につながる今年度の努力目標、または今年度の新たな努力目標

消費材の品質均一化と衛生管理の強化を考えております。

品質はその時によって違いがあり、個々の意識向上を努力して、怠慢等の単純なミスを無くす事を目標にしてまいります。

衛生管理において食品の安全性は当たり前の事ですが、食中毒に対する菌数を抑制努力していくことを目標としていきたいと考えております。

また、昨今の産地偽装など様々な問題が上がっており、原材料に対する意識が強くなってきております。原材料の産地確認など今後も確認を行い、また現在の食料事情において、原材料の確保が難しくなっている時代、早急なご報告や相談を徹底していかなくはいけないものと考えます。